

カメイアリーナ仙台 | トレーニング室利用案内

1. 利用時間

- 9:00～21:00(トレーニング室・軽運動場・油圧式マシンルーム)

2. 利用不可日

- 月1回の保守点検日(月によって日付が異なります)
- 年末年始休館(12月28日～1月4日)
- その他臨時の休館・行事等(例: 国際大会・はたちの集い等の全館貸し切り)

3. 料金

【利用料金】

- 中学生 : 120円/1回 … 回数券 1,200円/11枚つづり
 - 高校生以上 : 240円/1回 … 回数券 2,400円/11枚つづり
- ※青葉体育館や宮城野体育館は料金単価が異なります。

【トワイライトパス】(17:00から利用できる1ヶ月間の定期券)

- トレーニング室・軽運動場・プール (1種) 3,500円
 - トレーニング室・軽運動場 (2種) 1,900円
- ※初回発行時に公的証明書が必要となります。義務教育修了者のみ発行。
※回数券・トワイライトパスは事務室で購入できます。払い戻し不可。

【元気はつらつチャレンジカード】

- 満65歳以上の方が対象。
 - カード利用で施設使用料が50回中最大15回無料。
- ※初回発行時に年齢が証明できるものが必要となります。詳しくは職員までお声がけください。

4. 利用の流れ

- ①事務室前券売機にて利用券を購入。 ※回数券・トワイライトパスをお持ちの方は不要です。
- ②事務室受付に、トレーニング室利用者証(以下、利用者証)と利用券を提示。
※元気はつらつチャレンジカードをお持ちの方は併せてご提示ください。
- ③着替え等を済ませ、軽運動場入口の受付に利用者証と利用券をクリップ止めして提出。

5. 駐車場

- 車でお越しの方は当館有料駐車場をご利用ください。
(最初の1時間100円, その後30分毎に50円加算)
- ※大会等により満車になる場合がございます。その際は近隣の有料駐車場をご利用ください。
臨時駐車場(有料駐車場の向かいにある)には駐車しないようお願いいたします。

6. 遵守事項

【スマートフォン・その他電子機器等の使用について】

-----トレーニング室・油圧マシンルーム・軽運動場での、スマートフォン・その他電子機器等の使用は以下のことをお守りください。-----

- 動画・音楽の視聴(イヤホンなどを用いて音が周囲に漏れない状態)、読書などは、運動に危険のない範囲で可とします。
- 通話は、廊下またはロビーにて行ってください。
- 動画撮影・写真撮影は(ご自身のフォームの撮影に関しても)、職員に許可を取ってください。
- 軽運動場での、携帯電話やその他持込みのスピーカーからの音出しは周囲の迷惑にならない音量で可とします。

【トレーニング室・油圧マシンルームの使用について】

- 運動着・室内用シューズを必ずお持ちください。
- ※裸足・靴下・サンダルでのご利用は不可となります。レンタルシューズ(400円/1回)の貸し出しもおこなっております。
- マシンの使用は各マニュアルに沿ってご利用ください。ご不明な点は職員までお声がけください。
 - 各マシンは1回の使用につき15分程度(休憩含む)とし、譲り合ってご利用ください。
 - マシン・器具の併用はご遠慮ください。
 - 重りのピンがあるものは一番軽い位置まで戻すようお願いいたします。

-----以下、フリーウェイト関連-----

- フリーウェイトエリアの使用は30分以内としています。
- シャフトはフリーウェイトエリア(黒マットの上)でのみ使用可とします。
- シャフトをご利用の際にプレートを装着する場合は、必ずカラーを着用してください。
- ダンベルやメディシンボールは軽運動場でも使用可とします。

-----以下、ランニングマシン・クロストレーナー関連-----

- ランニングマシン・クロストレーナーは予約をしてからご利用ください。(利用時間30分以内)
- 予約台帳に必要事項を記入の後、ご利用いただけます。※一度に複数の予約を取ることはできません。
- ランニングマシンの、後ろ向きでの利用は大変危険ですのでおやめください。
- ダンベルやその他の用具を使用しながらの利用は大変危険ですのでおやめください。

【各所共通】

- マシン等の設置機器を使用した後は備え付けのタオルで乾拭きをしてください。
- ※衛生面が気になる方は別途タオルをご準備ください。
- 各所、水分補給のみ可能です(倒してもこぼれない容器を使用してください)。※食事はロビーにてお願いいたします。
 - ボクシンググローブや縄跳びなど、用具の持ち込みは不可としています。
 - 職員によるトレーニングの補助は行いません。

7. その他

- 貴重品の自己管理をお願いします。施設内での盗難等につきましては、責任を負いかねます。
- ロッカーの鍵を紛失してしまった場合は、鍵の交換費用として2,100円お支払いいただきます。
- 利用者証を紛失された場合は、事務室にて再発行が可能です。
- 利用者証裏面記載の施設にて利用可能となりますが、施設によって利用方法や料金等が異なります。初回利用時は施設職員より説明をお受けください。

令和6年07月運用開始